



(平成25年1月1日発行) 第39号
発行：福島県鮫川水系ダム管理事務所
福島県いわき市東田町1丁目26-1
☎0246-63-2155 ☎0246-63-1666
✉ samegawa.damu@pref.fukushima.lg.jp
ダム情報テレホンサービス 0246-77-3077

新しい年を迎えて

鮫川水系ダム管理事務所長 國分千尋

あけましておめでとうございます。

新しい年が皆様にとって佳き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は四時ダム上流域の前山雨量観測所で年間約2200ミリの降雨を記録するなど例年に比べ降水量が多く、当事務所では5月から10月にかけて24回の洪水警戒体制をとることとなり、特に6月19日から20日にかけての台風4号による降雨出水では、高柴ダムと四時ダムを合わせた放流量が毎秒1000立方メートルをこえ、四時ダムでは平成2年以来22年振りの洪水調節を行いました。

一方、8月中旬から9月にかけては一時少雨傾向となり渇水も懸念されましたが、幸いにも両ダムとも貯水率100%を保ち、水道や工業、農業用水に安定した水を供給することができ、7月には平成23年に開催を見送りました四時ダムまつりが実行委員会の皆様のご尽力で「森と湖に親しむ旬間」のメイン行事として復活し、約3200人の方々にダムにおいでいただくなど明るい話題もあった1年でした。

新しい年を迎え、高柴ダムは昭和37年の完成から平成25年3月で51年を経過することとなります。今年には中枢であるダム管理制御処理設備（ダムコン）の更新に着手するなど計画的な改修工事を実施してダム機能の維持に努めてまいります。

また、本年は四時ダムで再生可能エネルギーである水力による発電を事業化してまいります。これはダムの落差を利用して管理用の発電を行うもので管理経費の削減と賦存の水エネルギーの有効利用を図ることが目的として実施してまいります。

さらに、ダムに親しんでいただくためダムを訪れた方に差し上げているダムカードについては、平成24年10月29日に配布を始めた四時ダムに続き、高柴ダムでも平成25年度に配布すべく準備を進めてまいります。

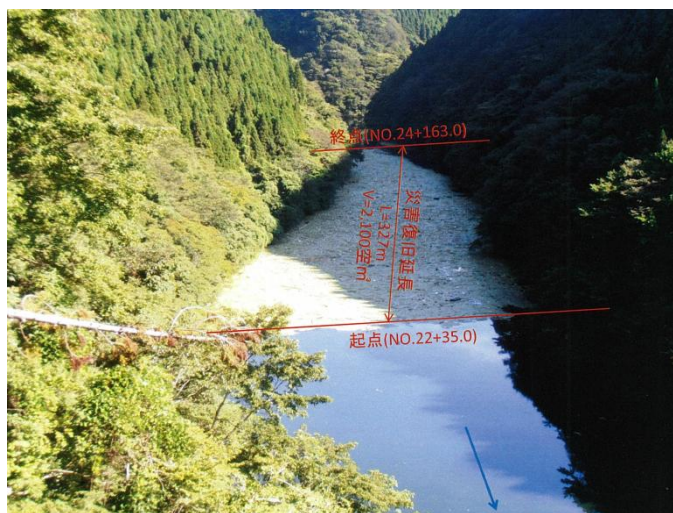
高柴ダムと四時ダムでは職員が当直し、365日24時間体制で管理業務を行っております。東日本大震災から1年10か月が過ぎようとしておりますが、いまだに余震が続き、また、近年は流域でたびたびゲリラ豪雨に見舞われるなか日頃の巡視点検を適正に行い、ダムの良好な維持管理に努め、地震、洪水、渇水などの事象にも職員一丸となって対応してまいりますので、本年も皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



地元の子どもたちによるお遊戯：四時ダムまつり

流木処理終わる。

災害復旧工事(流木等除去)



平成 24 年 6 月 19 日~20 日にかけて日本列島を縦断した台風 4 号により、高柴ダムへ一般ごみ含む流木類が大量 ($V=2,000\text{m}^3$ 、 $A=20,000\text{m}^2$) に流入し、ダム管理に支障をきたす状況となりました。

例年、県費による流木除去を実施していますが、大雨に伴う流木等の流入量は通常の降雨による流入量とは比較にならず、災害指定を受け補助事業で対応することとなりました。

洪水期には、台風等による降雨に伴い新たな流木類の流入が予想されることから、非洪水期を向かえる 9 月下旬から撤去を開始し 11 月末までの 2 ヶ月間でダム湖から流木等の撤去を終えました。

撤去された流木類は堆砂ストックヤードに仮置きし、木くず類・ガラス・瓶・廃プラスチック・タイヤ類等に分別し、産廃処理されます。



ボートで集積



集積した流木類をクレーンでトラックに積み込み



ダムカードできました。

平成 19 年度の「森と湖に親しむ旬間」(7 月 21 日~31 日) から国土交通省や独立行政法人水資源機構、地方自治体等でダムの広報活動としてダムカードを作成し訪問した方に配布しています。

四時ダムも配布必要な方はダム管理事務所へおいでください。

※高柴ダムは、今後作成予定です。



人の手により分別



12 月 29 現在のたかしば湖